多形紅斑型薬疹

ソラフェニブトシル酸塩

63歳，男．多発性肝細胞癌に対しソラフェニブトシル酸塩内服を開始．7日目から38℃台の発熱，10日目には肝機能障害の悪化や腹部症状などのため減量．12日目には両前腕，胸部に紅斑が出現し，ソラフェニブトシル酸塩中止．顔面，頸部，体幹，四肢に大豆大から拇指頭大の浮腫性紅斑が多発．暗赤色の紅斑を伴うtarget lesionがみられた．

（鈴木亜希ほか：皮膚病診療　**36**：445，2014）

2026/09/13 21:21:02